

管理に係る業務の実施状況及び施設の利用状況

別紙1-1

業務内容	実施計画	実施状況
<p>◆施設利用に関する業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法の趣旨に則り、正当な理由なく住民に対して利用を拒否し、又は不平等な取扱いをしない。</li> <li>・不当な差別的扱いが行われないよう、研修などを通じ職員へ周知徹底を図る。</li> <li>・利用者窓口に必要な人員を配置し、利用者に適切かつ丁寧に対応する。</li> <li>・展示解説や、案内業務に当たっては、子ども、障害者、高齢者等の利便性にも配慮した内容とする。</li> <li>・利用者の苦情に対し迅速かつ適切に対応し、判断が困難な場合は、速やかに道へ連絡しその指示を受ける。</li> <li>・利用を拒むような場合は、単独で判断せず、管理部門と協議するほか、対応も複数者で行うこととし、万全を期す。</li> <li>・行為の禁止に係る規定の遵守については研修などを通じ、職員へ周知徹底を図る。</li> <li>・行為の禁止に係る場面に直面した場合、単独で判断せず、管理部門と協議するほか、対応も複数者で行うこととし、万全を期す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画に基づき施設を開館した。 開館日数 332日(別紙2のとおり)</li> <li>・利用者に対し、適切な対応、及び不平等な取扱いがないように職員へ朝礼等で喚起するとともに、類似施設視察など職員研修を実施し、施設利用者に適切かつ丁寧に対応を行った。また、コロナウィルス感染症については、規制緩和に沿った対応を行った。その他、利用者への利便性に配慮した。 研修実施内容は、別紙3のとおり</li> <li>・苦情処理については、迅速かつ適切に処理し、適切に北海道に報告した。 別紙4のとおり</li> </ul>
<p>◆利用料金収受等業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置条例及び施行規則の規定に基づき、適切に利用料金を収受し、また、適切に免除規定を執行する。</li> <li>・地方自治法の趣旨に則り、正当な理由なく住民に対して利用を拒否し、又は不平等な取扱いをしない。</li> <li>・展示室と全天周映像ホールの両方に入場(セット入場)する場合の割引料金を引き続き実施する。</li> <li>・施設単独のみならず、近隣施設とのセット入場料金の検討、導入を実施し、集客増を図る。</li> <li>・PR地域の拡大、周辺地域の他施設と連携したPRの実施、団体客の人数に応じた割引料金の導入などを検討して集客増を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知事承認を得て料金設定し、適切に料金収受を行った。 別紙5及び5-1のとおり 入場料 10,162,610円 入館者 32,595人</li> <li>・免除規定を適切に運用した。また利用者への公平な取扱いを行った。 免除者5,802名、無料者6,224名</li> <li>・流水科学センターセット料金の他、地域連携によるセット券やクーポンの活用、実施事業に伴う特別料金等により利用者の利用増に取組んだ。 PR活動は別紙6のとおり</li> </ul>
<p>◆流水及び海洋並びに生活文化に関する資料の収集、保管及び展示</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流水及び海洋並びに生活文化に関する資料を、利用者の利用に供し、流水及び海洋の科学的知識の普及とオホーツク圏の自然と生活文化に対する理解を深めるために収集保管する。</li> <li>・利用者への知識普及の資料については、財団がこれまで築き上げてきた関係機関とのネットワーク(紋別市、海上保安部、網走気象台、漁業協同組合、オホーツクガリンコ・タワー(株)等)を今後も継続して活用し提供を受ける。また、流水及び海洋に関する資料の調査研究に携わる専門職員のネットワーク(大学、研究機関、各種学会等)についても、今後も継続して活用し、資料の提供を受ける。</li> <li>・厳寒体験室の流水は、採取可能な条件である限り搬入する。</li> <li>・地元文化関係団体等からの文化関係資料の提供を受ける。</li> <li>・オホーツク海(沿岸)の海洋生物等を氷漬け標本として展示する。また北方圏に生息するクリオネ等の海洋生物を解説展示し、知識普及を行う。</li> <li>・職員による利用者への解説は、障害者、高齢者への配慮をしながら行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識普及に対する資料収集は網走地方気象台や大学及び研究機関、新たに天文関係者とのネットワークにより幅広く行った。</li> <li>・オホーツク海及び流水の知識や生活文化に関する資料を利用者に解りやすく普及できるよう情報及び展示資料収集を行った。(極地研究関連等)</li> <li>・オホーツク海の海洋生物等を氷漬けした流水水族館展示の充実を図った。 氷漬け標本展示数約140点</li> <li>・流水の採取は実施できなかった。</li> <li>・多くの利用者が理解できるよう、創意工夫して解説や展示を実施した。</li> <li>・流水ミニ辞典の改定版など流水や海洋の他、地域及び道外から地学に関する資料提供や資料製作を行った。</li> </ul>

業務内容	実施計画	実施状況
◆調査研究に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流氷及び海洋に関する資料の調査研究に携わる専門的な知識を有する人員を配置し、その者が資料の調査研究等を行うとともに、展示資料の解説を作成する。</li> <li>・流氷知識の相談についての対応、また流氷分布情報などを近隣市町村等のネットワークを構築し、HPやメール、ツイッター、SNSなどを利用し最新の情報提供を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学術研究者、学芸員等を配置し、海洋、流氷等の資料研究を各種学会、科学専門誌で発表を行った。</li> <li>・また北海道が制作した流氷減少と地球環境についての解説動画(Youtube)への協力を行った上、動画を施設展示解説に活用する準備を行った。</li> <li>・その他海洋や流氷に関する質問等に対応した。(別紙12)</li> <li>・氷漬け標本やクリオネの解説展示を設置し収集した資料を広く供した。</li> <li>・流氷情報ツイッター「流氷なう」による迅速な流氷情報の提供を行った。</li> </ul>
◆講演会等の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流氷、海洋及びオホーツク圏や、その他の自然科学、環境、生活文化に関する講演会・職員による出前講座、ワークショップ等を開催し、流氷及び海洋に関する科学的知識普及や、オホーツク圏の自然と生活文化に対する理解を深めるための自主企画事業等を行い管理の目標を達成する。</li> <li>・講演会等の自主企画事業の実施については、事業毎のアンケート調査などをもとに適宜事業内容等の見直しを行い、参加者ニーズを踏まえた事業を展開する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展「プランクトンってな～に？」を実施し、オホーツク海に生息するプランクトンを詳しく紹介した。</li> <li>・オホーツク流氷科学講座「プランクトン観察クルーズ」及び「冬の海鳥観察クルーズ」をオホーツク・ガリンコタワー及び地域の自然保護団体の協力を得て実施した。</li> <li>・所長や職員による出前講座などを学校授業、教育目的の団体等、一般市民道民向けに実施した他に、日本雪氷学会北海道支部や国立極地研究所、NHK等との連携による南極、北極、オホーツク海域の環境変化などをテーマにした事業を実施し、地球環境に関する理解を深めた。実施状況は、別紙7のとおり。</li> <li>・主催事業参加者に対するアンケートを実施し事業展開に活用した。</li> </ul>
◆地域の文化活動への援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が文化活動を行う場として、エントランスホールや多目的ホール等を開放するオホーツクギャラリー事業を今後も継続して実施し住民の活動を支援する。また、地球環境に配慮した市民活動や、地域住民の活動支援の場として、頒布会なども同様に場所の提供や人的支援を行う。</li> <li>・上記以外の展示の場所として、3階展望室及び階段室、会議室、また、展示室や全天周ホールについても文化活動スペースとして利用するための必要な措置を講じ、さらに住民活動の支援を強化する。また3階展望室は休憩、飲食、ワーケーションスペースとしての活用も検討する。</li> <li>・地域住民の文化活動の実施に際し、職員が会場設営や展示等をサポートする他、協働的な支援を行い地域住民が活動しやすい環境を整備する。</li> <li>・これらの支援、援助を行い、管理の目標を達成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民による文化活動に対しオホーツクギャラリー事業としてエントランスホールや多目的ホール、会議室などを開放した事業が開催された。またそれに対する開催支援及び協力を行った。</li> <li>・施設敷地内を利用した市民団体の事業への協力、調整を計った。</li> <li>・市民団体等への協力を促進し、展示会等のサポートなど協働的な活動支援を行った。</li> </ul>

業務内容	実施計画	実施状況
◆多目的ホール等の使用に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者に対して不当な差別的取扱いをしない。</li> <li>・設置条例及び設置条例施行規則の規定を適切に執行する。</li> <li>・地域住民の文化活動を行う場合は、前項6の「地域住民の文化活動への援助」の計画に基づき支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置条例に基づき、使用承認を行った。承認件数 20件</li> <li>・地域住民への文化活動支援を実施。</li> <li>・使用者に対し不当な取扱を行わなかった。</li> </ul>
◆資料の特別利用に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に対して不当な差別的取扱いをしない。</li> <li>・設置条例及び設置条例施行規則の規定を適切に執行する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に不当な取扱を行わないよう留意した。</li> <li>・条例規則を適切な執行を心がけた。申請受付件数 0件</li> </ul>
◆模写品等の使用等の承認に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模写品等の使用等に関し、使用者からの承認申請書を受付し、知事に提出するとともに、知事からの承認があった場合は承認書の交付を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に不当な取扱を行わないよう留意した。</li> <li>・条例規則を適切な執行を心がけた。</li> <li>・申請受付件数 0件</li> </ul>
◆資料の貸出しに関する業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望者に対して不当な差別的取扱いをしない。</li> <li>・設置条例及び設置条例施行規則の規定を適切に執行する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に不当な取扱を行わないよう留意した。</li> <li>・条例規則を適切な執行を心がけた。</li> <li>・資料貸出承認件数 3件</li> </ul>
◆利用促進業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設や事業のPRについては、地元自治体や近隣施設との連携を図り、報道機関や出版社への周知を継続する。</li> <li>・同じく、地元報道機関への情報</li> <li>・外国語表示（英語、ロシア語、韓国語、中国語（繁体語・簡体語）及びタイ、ベトナム語を含めた6か国語のパンフレットの活用による外国人客の利便性の確保を継続して実施する。</li> <li>・ホームページによる情報提供の充実を図り、管理の目標を達成するよう取り組む。</li> <li>・利用者満足度調査を実施し、適正に道に報告する。</li> <li>・随時、利用者ニーズを反映させる対応、取組を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設のPR等の実施状況については、マスコミへの情報提供の他、地域の施設、自治体等と連携し各種PR、イベントチラシ配布等を行った。また、NHK北見放送局の気候変動に関する特別イベントや、オホーツク総合振興局のYouTube番組への協力、調整を行った。別紙6のとおり</li> <li>・通常HPの他、職員ブログや期間限定の流氷情報ツイッター「流氷なう」による情報提供、さらにフェイスブック、YouTubeによる情報提供を広く行った。7ヶ数126,006件（別紙9のとおり）</li> <li>・道による利用者満足度調査を実施し道へ報告を行った。</li> </ul>
◆地域住民等との協働環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流氷科学センター友の会（流氷倶楽部）との協働事業を今後も継続していく。</li> <li>・市民が主体となって組織する実行委員会が実施する北方圏国際シンポジウムへの協力を行い、市民と一体で事業展開の取り組みを継続する。</li> <li>・その他、市民団体や、自然保護団体、その他市民の活動する事業に対して協働事業の推進協力を行っていく。</li> <li>・これらの事業を実施することで管理の目標を達成する。</li> <li>・参加地域住民の安全確保に万全を期す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友の会である流氷倶楽部支援を受けた。</li> <li>・市主催の北方圏国際シンポジウムへの協力は、開会式での基調講演協力やポスター展、連携事業の実施を行った。</li> <li>・市民団体等との協働環境づくり及び地域文化の推進に寄与した。（別紙8のとおり）</li> </ul>
◆事故処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動体外除細動器（AED）を設置するとともに、職員にその使用方法に係る講習を受講させ、万が一の場合に備える。</li> <li>・緊急事態が発生した場合は、直ちに状況を把握し、関係機関へ通報するとともに、直ちに現場へ急行し、適切な処置を行い、速やかに道の担当者へ連絡する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置しているAEDの使用、及び緊急事態の場合の通報体制についての対応準備に努めた。</li> <li>・令和6年1月25日の悪天候による休館に関しては前日より早め閉館及び翌日の休館告知等迅速な対応を行った。</li> <li>・事故の発生はなかった。</li> </ul>

業務内容	実施計画	実施状況
◆安全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防計画の作成や消防計画に基づく訓練などを実施する防火管理者の資格を有する者を配置する。</li> <li>防火管理者が中心となって防災点検及び消防訓練を行う。</li> <li>金銭、物品は、施錠設備のある金庫や保管庫に保管し、盗難、紛失等がないよう万全を期す。</li> <li>機械監視警備とすることから、開館時間内に職員による確認を行うほか、退社時には施錠等の確認を行う。</li> </ul> <p>なお、機械監視装置は常に正常に作動するよう、適宜保守点検を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に基づき、警備、防火等安全対策を実施した。</li> <li>消防訓練実施日 R5年12月13日及び令和6年3月25日</li> <li>監視機械等は適正に保守を行った。</li> <li>職員による巡回点検・帰社時点検を行い防犯防災に務めた。</li> <li>地域災害に伴う休館措置及び設備の安全確認に努めた。</li> </ul>
◆連絡体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急連絡網を事務所に掲示し、緊急時には迅速に連絡できる体制を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に基づき、緊急連絡網を作成し職員に徹底した。</li> </ul>
◆保険の加入	<ul style="list-style-type: none"> <li>来館者に万一被害を与えた場合に生じる賠償責任に対応するため、施設賠償責任保険に加入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度当初施設賠償責任保険に加入した。</li> <li>補償額 <ul style="list-style-type: none"> <li>対人1人に対し5,000万円</li> <li>対人1事故に対し3億円</li> <li>財物1事故に対し5億円</li> </ul> </li> </ul>
◆施設の利用禁止等	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害等で施設の利用が不可能と認められる場合、又は、管理上やむを得ない場合で緊急を要する場合は、開館時間の変更、施設の利用禁止などの必要な措置を講じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年1月25日の悪天候時の臨時閉館を行い安全確保に万全を期した。</li> </ul>
◆利用者の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時には、利用者を指定避難場所に誘導するなど、利用者の安全確保に万全を期す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害等の被害はなかった。</li> <li>利用者の安全確保に万全を期した。</li> </ul>
◆応急措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>軽微な災害復旧は速やかに行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正常に復旧した。</li> </ul>
◆道に対する報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>速やかに道に報告する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>速やかに報告を行うよう心がけた。</li> </ul>
◆事業報告書	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定手続条例施行規則及び協定書に基づき、期限までに報告する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正常に報告を行った。</li> </ul>
◆利用状況の報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>期限までに報告する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正常に報告を行った。</li> </ul>
◆公用財産使用の道との連絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請者からの相談からあった場合は、道と緊密な連絡を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請者からの相談による北海道との調整について速やかに連絡し対応にあたった</li> </ul>
◆その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他知事が必要と認めるもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正常に報告を行った。</li> </ul>
◆道以外の第三者が設置しようとする施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>知事の許可を受けた施設に係る光熱水費について、許可を受けた者から正しく徴収する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正常に徴収を行った。</li> </ul>
◆指定管理者の名称の表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者名と管理者である道の連絡先を施設内に表示するとともに、パンフレット等にも明示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内の受付案内に表示するとともに、パンフレット等に明示した。</li> </ul>
◆その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>1～17までに定める以外に本業務を円滑に推進するために必要な業務を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>随時適正に業務を遂行した。</li> </ul>
◆施設の保守等 (法定点検等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係法令等の定めに従い点検等の必要な対応を行う。</li> <li>点検等の結果や整備内容の記録を保管する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に基づき、業務を実施した。</li> <li>定期点検実施状況は、別紙10のとおり</li> </ul>
◆施設の保守等 (事務物品等の管理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務室及び供与備品を善良なる管理者の注意をもって管理し、供与物品の異動が生じる場合は速やかに道に報告する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>供与備品については注意をもって管理し、破損備品等の報告を行った。</li> </ul>

業務内容	実 施 計 画	実 施 状 況
◆法定点検等	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係法令等の定めに従い点検等の必要な対応を行う。</li> <li>点検等の結果や整備内容の記録を保管する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な法令点検等の対応を行った。</li> <li>点検等の記録を行った。</li> </ul>
◆事務室・物品等の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務室及び供与備品を善良なる管理者の注意をもって管理し、供与物品の異動が生じる場合は速やかに道に報告する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な管理を行った。</li> </ul>
◆施設の保守等(修繕等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設・設備の劣化、破損、変形等について日常的に点検し、軽微な物については迅速に修理・修繕等を行い、機能上、安全上、美観上良好な状態に保つ。また大規模修繕が必要な場合については速やかに道へ報告する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設・設備の維持管理について迅速に対応した。(別紙修繕一覧表のとおり)</li> <li>大規模修繕が必要な箇所について北海道へ報告を行った。</li> </ul>
◆施設管理の記録保存	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理状況を正確に記録し、保管する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な管理、記録を行った。</li> <li>定期点検実施状況は、別紙10のとおり</li> </ul>
◆厳寒体験室の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示・保管している流氷は展示に支障がないよう、溶解しないように適切な室温管理を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示・保管している流氷を適切に管理した。</li> </ul>
◆衛生管理(日常清掃等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象範囲の清掃を行うとともに、収集したゴミは、紋別市が指定する方法により分別した上で搬出する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に基づき、業務を適正に実施した。</li> <li>清掃の実施状況(別紙10のとおり)</li> </ul>
◆衛生管理(特別清掃等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃は、日常清掃と特別清掃を計画的に実施し、良好な衛生環境を保持する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に基づき、業務を適正に実施した。</li> <li>清掃の実施状況(別紙10のとおり)</li> </ul>
◆警備等(機械警備・警備業務・記録管理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>機械監視警備とし、開館時間内には適宜職員により異常がないか巡回確認を行う。退社時には、施錠等の確認を行い防犯防災対策を徹底する。</li> <li>機械警備装置は、常に正常に作動するよう、適宜保守点検を行う。</li> <li>緊急事態が発生した場合は、直ちに状況を把握し、関係機関へ通報するとともに、直ちに現場へ急行し適切な処置を行う。なお、通報後、道の担当者へ連絡を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に基づき、適正に業務を実施した。</li> <li>警備上のトラブルはなかった。</li> </ul>
◆除雪	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の通行等に支障ないよう除雪を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>来館者などに支障のないよう、適正に除雪を実施した。</li> </ul>
◆植栽管理業務(芝刈・樹木管理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物の種類、形状、育成状況等に応じ、剪定、刈込、病虫害駆除、灌水、除草等を行い、植栽の良好な育成状況を保つとともに、敷地内のゴミ拾いを適宜実施し、美観を保つ。</li> <li>植栽への薬剤散布は、必要最低限とし、使用する場合は環境及び安全に配慮して選定する。</li> <li>植栽を強風、低温及び雪害から守るため、雪囲い等の養生を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地内の植栽、ゴミ拾い、芝刈り、雪囲い等の業務を適正に実施した。(別紙10のとおり)</li> </ul>
◆その他(利用者の安全確保に必要な業務)	<ul style="list-style-type: none"> <li>状況により利用者に危険が及ぶおそれがある場合は入場制限を行うなどして安全を確保する。</li> <li>厳寒体験室内では、体調不良等の緊急呼び出しや、カメラ監視など入館者に危険のないよう注意・確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に基づき、業務を適正に実施した。</li> </ul>

令和5年度オホーツク流水科学センター開館状況

項目	開館日	開館時間	休館日
通常開館	火曜日～日曜日	9時30分～16時30分	月曜日・祝日の翌日・年未年始
臨時閉館			
項目	閉館日	時間	理由
	令和6年1月25日(木)	9時00分～17時00分	悪天候
特別開館			
項目	期間	開館時間	延長日数
時間延長	4月1日～3月31日	9時00分～17時00分	332日
項目	開館日		休館日
	4月30日(日)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	5月1日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	5月6日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	5月8日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	5月15日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	5月22日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	5月29日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	7月18日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	7月24日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	7月31日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月7日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月12日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	8月14日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月21日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	8月28日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	9月24日(日)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	11月4日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	11月24日(金)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	1月9日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	1月15日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月22日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	1月29日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月5日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月13日(火)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	2月19日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	2月24日(土)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	2月26日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月4日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月11日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月18日(月)	9時00分～17時00分	月曜日
	3月21日(木)	9時00分～17時00分	祝日の翌日
	3月25日(月)	9時00分～17時00分	月曜日

計32日臨時開館

## 研修会等への参加状況

別紙 3

研修の種類		研修会等の名称	日程	人数	視察場所
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	石狩ビーチコーミング、北海道博物館視察、化石採取	4月21日～4月3日	1名	石狩・札幌
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	第4回ステラオンラインユーザー研修会	4月27日	1名	Zoom
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	雪氷学会理事会出席及び道立近代美術館視察	5月12日～5月13日	1名	札幌市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	雪氷学会館長会議、総会研修会「白い恋人パーク」視察	5月19日	1名	札幌市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	日本屋気楼協議会総会・研究発表会・屋気楼フォーラム	5月20日～5月21日	1名	富山県魚津市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	紋別市博物館講座参加「山（夏の大雪山）の歩き方」参加	6月3日	3名	紋別市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	遠紋地区花観光及び観光施設視察研修	6月7日	2名	遠紋地域
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	オホーツク流氷館、知床博物館、美幌博物館視察	6月30日	1名	網走管内
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	AOAO SAPPORO 内覧会参加視察	7月3日	1名	札幌市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	第5回ステラオンラインユーザー研修会	7月3日	1名	Zoom
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	紋別市博物館講座参加「紋別玄武岩 ここが面白い」	7月12日	3名	紋別市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	サンゴソウ地上観察会	9月24日	1名	紋別市
観光研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	生成AIを活用した観光案内サイネージ等・新ソリューション体験会参加	10月4日	3名	紋別市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	第6回ステラオンラインユーザー研修会	10月13日	1名	Zoom
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	北海道青少年科学館連絡協議会第2回館長会議、施設見学	10月19日～10月20日	4名	紋別市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	北海道青少年科学館連絡協議会研修会	11月1日～11月2日	1名	岩見沢市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	J P A北海道プラネタリウム研修会	11月6日～11月7日	1名	旭川市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	漂着物学会岩手大会、施設視察他	11月17日～11月21日	1名	岩手県、千葉県、東京都
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	北網圏北見文化センター「寝タリウム」体験視察	11月25日	1名	北見市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	Zekkei シンポジウム2023	11月28日	2名	Zoom
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	雪氷学会北海道支部理事会、北海道博物館視察	11月27日～11月28日	1名	札幌市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	滝川サイエンスデー参加、室蘭、苫小牧施設視察	12月1日～12月3日	1名	滝川・室蘭、苫小牧
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	オホーツクエリアにおける地域研修	12月6日	1名	紋別市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	第7回ステラオンラインユーザー研修会	12月27日	1名	Zoom
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	オホーツクエリアにおける地域研修 オホーツク広域観光共創セミナー	1月24日	1名	遠軽町
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	紋別協働型道路マネジメント「防災勉強会」	1月19日	1名	紋別市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	北方圏国際シンポジウム聴講 特別講演・学術発表・テロワール	2月18日～2月20日	5名	紋別市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	北海道の山岳研究発表会	3月1日	1名	札幌市
専門研修	職員のスキルアップ研修・情報交換	北大低温研公開シンポジウム会場参加 Zoom講座参加	3月14日	3名	Zoom
				<b>参加回数 合計</b>	<b>29回</b>

オホーツク流氷科学センター苦情状況報告書

別紙 4

投稿月	件数	苦情・意見の内容	対応等
8月	1件	正面玄関に設置している月の休館日告知看板が8月に更新されていなかったのできちんと更新してほしい	職員の更新忘れのため、終了したカレンダーは毎月更新すること。 (現状では2か月分表示し、2か月分が終了したら更新していた)
	1件	幻覚症状等、精神疾患の症状がありその原因についての考察について流氷科学センターに郵送あり。このような場合施設利用に関する減免条件についての問合せあり。	以下の内容でR5.8.8付け、メールにて回答 また同日、文化振興係 垣内氏に内容をメールにて報告。  濱崎克幸様 施設の減免規程についてのお問合せについてご連絡申し上げます。 北海道立オホーツク流氷科学センター条例により、医師の判定を受けた方は入場料は減免（無料）となります。 その際、手帳など事実を確認するものをご提示をお願い申し上げます。 北海道立オホーツク流氷科学センター
11月	1件	厳寒体験室担当スタッフが冷たかった	該当の配置スタッフが不明のため、職場内にて接客対応を  注意喚起する。
合計	3件		

オホーツク流氷科学センター

令和5年度 施設の利用者・利用料金の収入の状況

別紙5

区 分			人 数	金 額
展 示 室 の み	個 人	大 人	10,115 人	4,376,750 円
		高校・大学生	606 人	87,240 円
		共通セット券	567 人	198,450 円
	団 体	大 人	677 人	236,950 円
		高校・大学生	51 人	6,120 円
	小 計		12,016 人	4,905,510 円
展 示 ア ス ト ロ セ ツ ト	個 人	大 人	2,872 人	2,078,700 円
		高校・大学生	216 人	51,700 円
		共通セット券	293 人	177,300 円
	団 体	大 人	4,654 人	2,792,400 円
		高校・大学生	251 人	50,200 円
	小 計		8,286 人	5,150,300 円
全 天 周 の み	個 人	大 人	67 人	29,750 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	団 体	大 人	3 人	1,050 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	小 計		70 人	30,800 円
年 間 パ ス ポ ー ト	個 人	大 人	197 人	76,000 円
		高校・大学生	0 人	0 円
	小 計		197 人	76,000 円
合計			20,569 人	10,162,610 円
免除者計			5,802 人	— 円
無料者計			6,224 人	— 円
合計			12,026 人	— 円
総合計			32,595 人	10,162,610 円

施設のPR等の実施状況

別紙6-1

月	日程	実施内容	備考
4月	4月～3月	紋別空港施設情報看板設置	紋別空港内
	4月25日	「グラフ旭川」5月号広告掲載	旭川地区
	4月24日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	4月22日～4月24日	ひがし北海道観光素材説明会	担当：高岸、工藤
	4月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区
5月	5月15日	昭文社「まっぶるマガジン・知床・阿寒網走・釧路湿原」24」情報掲載	全国
	5月15日	「月刊クオリティ」6月号広告掲載	北海道
	5月22日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
6月	6月3日	昭文社「北海道旅事典」情報掲載	全国
	6月16日～	ぐうたび北海道情報提供	web
	6月20日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	6月21日	北海道じゃらん7月号掲載	全国
	6月29日	HIS「紋別は流水だけじゃない！季節別おすすめ観光スポット10選」WEBサイト	全国
	6月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区
7月	7月3日	集英社「りぼん」8月号全国プラネタリウムノベルティ企画参加	全国
	7月14日	北海道新聞「夏のもんべつ魅力再発見」広告掲載	北海道
	7月15日～7月17日	「天皇賜杯第78回全日本軟式野球北・北海道大会」プログラム広告掲載	大会参加者
	7月21日～7月23日	「第69回もんべつ港まつり」チラシ広告掲載	紋別市
	7月22日	HTB「朝だ！生です旅サラダ」放送	全国
	7月24日	(株)えんれいしゃ「北海道生活別冊SKY & ROAD Hokkaido 北海道 大人の旅ガイド2023」情報掲載	全国
	7月25日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	7月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区
8月	8月26日	ウォーターフロントフェスティバル広告掲載	紋別市
	8月29日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	8月	「民友新聞」月極広告掲載	遠紋地区

月	日程	実施内容	備考
9月	9月2日	ANAオープンパークゴルフ協賛広告	紋別市内
	9月5日	KNT-CTパートナーズ会 北海道連合会商談会	担当：工藤
	9月12日～	プラネタリウムコミュニティサイト「ぷらネタ」情報提供	web
	9月26日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	9月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地域
10月	10月2日	八重洲出版「感動と感激を呼ぶ押しスポット！ザ・水族館」改訂版施設情報掲載	全国
	10月17日	ナビタイムジャパンナビゲーションアプリ情報提供	web
	10月21日	ゼンリン「道ゆき」施設情報提供	web
	10月31日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	10月	民友新聞「月極め」広告掲載	遠紋地域
11月	11月7日 11月13日	「紋別飲食店ガイドブック」施設情報掲載	紋別市
	11月12日	「紋別飲食店ガイドブック」施設情報掲載	紋別市
	11月15日	「北方ジャーナル」12月号広告掲載	北海道
	11月26日	NHK北見放送局 北見工業大学 NHK7-カイブスラボ企画 出演、流氷提供	担当：石原
	11月28日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	11月	「民友新聞」月極め広告掲載	遠紋地域
12月	12月1日	旭川観光物産情報センター施設パンフレット送付	旭川市
	12月15日	「月刊クオリティ1月号」広告掲載	北海道
	12月26日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	12月28日	日本交通社webサイト「美しき日本全国観光資源台帳」オホーツク海沿岸の流氷について解説内容確認及び画像提供	web
	12月	「民友新聞」月極め広告掲載	遠紋地域
1月	1月1日	北海民友新聞「年賀広告」掲載	遠紋地区
	1月3日	北海道新聞朝刊「年賀広告」掲載	網走管内
	1月17日	旭川観光物産情報センター施設パンフレット送付	旭川市
	1月20日	北海道じゃらん2月号流氷タイアップ広告掲載	全国
	1月30日	オホーツク総合振興局記者懇談会参加	網走管内
	1月	「民友新聞」月極め広告掲載	遠紋地域

月	日程	実施内容	備考
2月	2月1日	AIR D0機内誌 r a p o r a (ラポラ) オホーツク海の流氷メカニズム特集	全国
	2月10日 ～ 2月12日	テレビ北海道「EXIT アヤシイTV」 放送	全道
	2月22日	ウォーカープラス施設情報掲載	web
	2月27日	オホーツク総合振興局記者懇談会施設PR	網走管内
	2月	北海道新聞「冬のオホーツク流氷の紋別へ」 広告掲載	網走管内
	2月	「民友新聞」 月極広告掲載	遠紋地域
3月	3月	オホーツク総合振興局記者懇談会施設PR	網走管内
	3月 ～ 3月31日	「民友新聞」 月極広告掲載	遠紋地域

講演会の開催状況

別紙7-1

事業名			開催日	参加者数	回数	日数	備考
◆ 流水科学普及事業							
● オホーツク圏の自然・流水等に関する講演							
自主企画	企画展	○ 企画展「プランクトンってな～に？」	令和5年7月22日 ～ 8月27日	1,247名	1回	37日	多目的ホール
自主企画	講座	○ 第59回オホーツク流水科学講座「プランクトン観察クルーズ」	令和6年1月9日	54名	1回	1日	ガリニコ号
自主企画	講座	○ 第59回オホーツク流水科学講座「冬の海鳥観察クルーズ」	令和6年3月23日	68名	1回	1日	ガリニコ号
自主企画	講座	○ ガリニコ号で行く！蜃気楼・海鳥観察クルーズ	令和5年5月14日	23名	1回	1日	ガリニコ号
自主企画	講座	○ 大館和広氏講演会「大雪山の高山植物カタログ」	令和5年9月10日	34名	1回	1日	多目的ホール
共催事業	講座	○ 日本雪氷学会北海道支部地域講演会「極地観測いまむかし」	令和5年9月23日	37名	1回	1日	全天候ホール
共催事業	講座	○ 国立極地研連携事業 どうなる！？今年の紋別の流水 ArCS II	令和4年7月30日	25名	1回	1日	多目的ホール
共催事業	講座	○ あわら市蓮如上人記念ミュージアム クリオネとオホーツク環境保全講座	令和5年5月2日	97名	1回	1日	あわら市
協力企画	出前講座	○ 出前講座：北海道オホーツク総合振興局主催 上湧別中学校「流水と環境に関する」講座	令和5年12月1日	22名	1回	1日	湧別町
協力企画	出前講座	○ ベルマーク財団出前講座：ベルマーク財団	令和6年1月16日	9名	1回	1日	群馬県中之条町
協力企画	出前講座	○ 出前講座：上渚滑小学校地球温暖化出前授業	令和6年2月1日	6名	1回	1日	上渚滑町
協力企画	出前講座	○ 北方圏国際シンポジウム市民公開講座「オホーツクの安全と環境保護フォーラム」	令和6年2月19日	40名	1回	1日	紋別市文化会館
協力企画	体験講座	○ 出前講座：みんなおいでよ！リラフェス2023共催事業（生涯学習センター派遣）	令和5年5月21日	260名	1回	1日	紋別学習センター
協力企画	体験講座	○ 出前講座：親子でチャレンジはじめてキャンプ共催事業（生涯学習センター派遣）	令和5年8月19日	30名	1回	1日	紋別学習センター
協力企画	体験講座	○ 出前講座：銀河のささやき 共催事業（生涯学習センター派遣）	令和5年9月23日	31名	1回	2日	紋別学習センター
協力企画	体験講座	○ 市内施設連携事業講師派遣：ガリニコ号Ⅲで行く！星空クルーズ	令和5年8月18日	21名	1回	1日	ガリニコ号
			令和5年9月16日	69名	1回	1日	ガリニコ号
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：南丘小学校「ホワイトビーチ観察」	令和5年6月23日	45名	1回	2日	ホワイトビーチ
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：渚滑小学校 藻別川体験学習	令和5年6月26日	13名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：潮見小学校6年生「藻別川体験学習」	令和5年7月4日	36名	1回	1日	紋別市 藻別川
			令和5年7月5日	36名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：オホーツク理科学研究会「ビーチコーミング」	令和5年8月1日	12名	1回	1日	紋別市 コムケ海岸
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：潮見小学校5年生「藻別川体験学習」	令和5年8月28日	37名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座		令和5年9月11日	36名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：雄武町小学校3～4年生藻別川体験学習	令和5年9月25日	23名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：潮見小学校5年生「藻別川体験学習」	令和5年10月3日	32名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座		令和5年10月4日	32名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：南が丘小学校5年生 藻別川体験学習	令和5年10月10日	22名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：名寄市北国博物館ビーチコーミング	令和5年10月15日	29名	1回	1日	紋別市 コムケ海岸
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：紋別小学校5年生 藻別川体験学習	令和5年10月18日	40名	1回	1日	紋別市 藻別川
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：渚滑中学校総合学習ビーチコーミング	令和5年10月23日	45名	1回	1日	渚滑中学校
			令和5年10月27日	45名	1回	1日	紋別市 コムケ海岸
協力企画	体験講座	○ 体験出前講座：上渚滑小学校5年生 藻別川体験学習	令和5年11月7日	4名	1回	1日	紋別市 藻別川
<b>計</b>				<b>2,560名</b>	<b>33回</b>	<b>71日</b>	

●オホーツク圏の自然・流氷等に関する講演							
協力企画	出前教室	○ 出前教室：スカイフェスティバルブース出展	令和5年9月24日	55名	1回	1日	流氷公園
協力企画	出前教室	○ 出前教室：科学の祭典北見大会（出展協力）	令和5年11月3日	110名	1回	1日	北網圏北見文化センター
協力企画	出前教室	○ 出前教室：第12回ジオフェスティバル in Kushiro（出展協力）	令和6年1月7日	799名	1回	1日	釧路遊学館
協力	出前教室	○ 北海道オホーツク総合振興局主催 エコフェスブース出展	令和5年7月1日	100名	1回	1日	網走市
協力	出前教室	○ 出前講座：流氷遠足実行委員会「流氷遠足」	令和6年2月11日	50名	1回	1日	元紋別海岸
計				1,114名	5回	5日	
●オホーツク圏の自然・流氷等に関する講演合計				3,674名	38回	76日	

事業名			開催日	参加者数	回数	日数	備考
●自主事業・主催事業							
自主企画	自主事業	○ ギザ映画会「トップガンマーヴェリ	令和5年6月25日	48名	1回	1日	全天周ホール
自主企画	自主事業	○ ギザ映画会「ウルトラセブン ウル	令和5年8月5日	76名	1回	1日	全天周ホール
自主企画	自主事業	○ ギザ映画会「ザ・スーパーマリオブ	令和5年11月5日	161名	2回	1日	全天周ホール
自主企画	自主事業	○ プラネタリウム上映	毎月1回の他、イベントで5月6日、8月12日	301名	14回	14日	全天周ホール
自主企画	自主事業	○ 中垣哲也によるオーロラ上映会&Carin	令和6年1月9日	82名	2回	1日	全天周ホール
自主企画	自主事業	○ わくわく科学教室	令和5年7月16日	1,529名	1回	2日	屋外・紋別学習センター
自主企画	自主事業	○ わいるどトレック	令和5年8月7～8日	5名	1回	2日	屋外・紋別学習センター
自主企画	自主事業	○ ピーチコーミング	令和5年9月2日、11月4日	8名	1回	1日	紋別市 コムケ海岸
自主企画	自主事業	○ GW、夏、冬ギザ祭り科学教室・工作教室等	令和5年4月29～5月8日、令和6年1月6日	185名	2回	11日	多目的ホール
自主企画	自主事業	○ お天気とクリオネ 学んで作ろうワークショップ	令和6年1月20日	23名	1回	1日	3階展望室
自主企画	自主事業	○ 春休みイベント こちら天文研究所	令和6年3月23日	64名	1回	1日	展示室内
自主企画	自主事業	○ 文化講座等（点字教室、お絵描き教室）	令和5年11月25日、12月16日	24名	2回	2日	3階展望室・多目的ホール
自主企画	自主事業	○ 突然サイエンスショー	令和5年8月11～16日	123名	1回	6日	展示室内
自主企画	自主事業	○ エコギザスマホスタンプラリー	令和5年8月11～16日	304名	1回	6日	展示室内
協力企画	自主事業	○ ゼロカーボン関連イベント（エコドライブシミュレーター等）	令和5年8月11～16日	1,980名	1回	6日	展示室内
協力企画	自主事業	○ ゼロカーボンキャラバンイベント（ペットボトル工作など）	令和6年1月6～7日	136名	1回	2日	展示室内
協力企画	自主事業	○ 国立極地研連携事業 どうなる！？今年の紋別の流氷 ArCS II 流氷初日クイズ正解者発表・授賞式	令和6年2月10日	14名	1回	1日	エントランスホール
計				5,063名	34回	59日	

事業名			開催日	参加者数	回数	日数	備考
<b>●利用促進事業等</b>							
自主企画	特別展	○ 特別展「おもちゃ展 with ヒーロー倶楽部」	令和5年7月22日 ~ 8月27日	1,247名	1回	37日	多目的ホール
自主企画	特別展	○ わいるどトレック展	令和5年9月16日 ~ 9月30日	2,539名	1回	13日	エントランスホール
自主企画	特別展	○ ヘタでもいいおえかき会作品展	令和6年1月6日 ~ 1月31日	1,444名	1回	26日	エントランスホール
共催企画	特別展	○ ゼロカーボンパネル展	令和5年8月11日 ~ 8月16日	1,980名	1回	6日	展示室内
自主企画	イベント	○ GWイベント 利用者数	令和5年4月29日 ~ 5月7日	2,122名	1回	9日	展示室・シアター
自主企画	イベント	○ 夏のギザまつり 利用者数	令和5年8月11日 ~ 8月16日	1,980名	1回	6日	展示室・シアター
自主企画	イベント	○ 冬のギザまつり 利用者数	令和6年1月6日 ~ 1月9日	236名	1回	4日	展示室・シアター
自主企画	イベント	○ 流氷重さ当てクイズ (夏)	令和5年7月17日 ~ 8月15日	611名	1回	30日	展示室
自主企画	イベント	○ 流氷重さ当てクイズ (冬)	令和6年1月6日 ~ 2月12日	344名	1回	38日	展示室
<b>計</b>				<b>11,256名</b>	<b>8回</b>	<b>132日</b>	
自主企画	文化活動援助	○ 四季の写真展再展示 (メモリアル写真展)	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日	8,916名			1~3階 階段室
自主企画	文化活動援助	○ オホーツク物語写真再展示	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日	32,595名			展示室
<b>計</b>				<b>41,511名</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>合計</b>				<b>60,390名</b>	<b>75回</b>	<b>262日</b>	

地域住民の文化活動事業

	協力状況	区分	文化活動の名称	開催日	開催回数	開催日数	人数	主催者名	開催場所
文化活動支援	地域住民への協力	文化活動	写真展「オホーツク物語4」#キリトリセカイ	令和5年4月1日～令和5年4月23日	1回	20日	237名	西紋写真部	多目的ホール
	地域住民への協力	文化活動	山崎隼也「動物の折り紙」展示	令和5年4月29日～令和5年6月30日	1回	59日	14,103名	山崎隼也	エントランスホール
	地域住民への協力	文化活動	星の写真展	令和5年5月1日～令和5年5月31日	1回	31日	571名	紋別天文クラブ	多目的ホール
	地域住民への協力	文化活動	大館和広写真展「天と地の狭間で」第一部	令和5年9月5日～令和5年9月30日	1回	23日	389名	もんべつかいはずくらぶ 大館和広	多目的ホール
	地域住民への協力	文化活動	写真展オホーツク物語2023 西紋写真部作品展	令和5年10月3日～令和5年10月29日	1回	24日	307名	西紋写真部	多目的ホール
	地域住民への協力	文化活動	第9回 木の香りこがし絵展	令和5年11月10日～令和5年12月10日	1回	27日	346名	紋別焼き絵サークル	多目的ホール
	地域住民への協力	文化活動	コムケ湖写真展	令和6年12月23日～令和6年2月4日	1回	37日	260名	コムケの会	多目的ホール
	地域住民への協力	文化活動	「冬だけではない！紋別の魅力！」フォトコンテスト受賞作品展	令和6年1月17日～令和6年3月3日	1回	47日	8,712名	紋別観光委員会	エントランスホール
	地域住民への協力	文化活動	もんべつ織物サークル「流水織物展」	令和6年2月10日～令和6年2月29日	1回	20日	321名	紋別織物サークル ルピナス	多目的ホール
	地域住民への協力	文化活動	写真展オホーツク物語5～everyday life there～	令和6年3月11日～令和5年3月31日	1回	21日	315名	西紋写真部	多目的ホール
	地域住民への協力	文化活動	北海道立紋別養護学校 製品展示コーナー	令和5年4月1日～令和6年3月31日	1回	通年	集計無し	北海道立紋別養護学校	エントランスホール
	地域住民への協力	文化活動	北海道立紋別高等養護学校 製品展示コーナー	令和5年4月1日～令和6年3月31日	1回	通年	集計無し	北海道立紋別高等養護学校	エントランスホール
			文化活動利用日数小計		12回	309日	25,561名		目標値 180日
地域住民との協働	地域住民との協働	協働	北海道ゼロカーボン事業 ゼロカーボンパネル展	令和5年8月11日～令和5年8月16日	1回	6日	1,980名	北海道オホーツク総合振興局	展示室
	地域住民との協働	協働	NHKサイエンス×テレビスペシャルイベント オホーツク流氷の神祕出演及び美演	令和6年11月26日	1回	1日	200名	NHK北見放送局 北見工業大学	北見工業大学
	地域住民との協働	協働	コムケ湖写真展	令和6年12月23日～令和6年2月4日	1回	37日	260名	コムケの会	多目的ホール
	地域住民との協働	協働	もんべつ織物サークル「流水織物展」	令和6年2月10日～令和6年2月29日	1回	20日	321名	紋別織物サークル ルピナス	多目的ホール
	地域住民との協働	協働	北方圏国際シンポジウム～特別講演会協力～	令和6年2月18日	1回	1日	300名	北方圏国際シンポジウム事務局	紋別市民会館
			市民と行う協働事業開催回数 合計 ⑤		5回				目標値 4回
計			市民と行う協働実施利用日数 小計	※文化活動との重複は割愛		65日	3,061名		
			文化活動利用日数 合計 ⑥			374日	28,622名		

ホームページアクセス数

別紙9

令和4年度アクセス数

127,056件

月	目標件数	HPアクセス数	フェイスブック リーチ数	合計
4月		3,665件	866件	4,531件
5月		4,735件	760件	5,495件
6月		6,779件	530件	7,309件
第1四半期累計		15,179件	2,156件	17,335件
7月		7,730件	1,404件	9,134件
8月		5,463件	898件	6,361件
9月		4,274件	829件	5,103件
第2四半期累計		17,467件	3,131件	20,598件
10月		5,265件	1,870件	7,135件
11月		3,434件	1,366件	4,800件
12月		4,519件	1,779件	6,298件
第3四半期累計		13,218件	5,015件	18,233件
1月		8,631件	2,132件	10,763件
2月		19,019件	2,912件	21,931件
3月		34,841件	3,355件	38,196件
第4四半期累計		62,491件	8,399件	70,890件
年間累計	127,000件	108,355件	18,701件	127,056件

施設設備の定期点検・清掃の実施状況

項目	点検回数等	点検・整備月日
1. 施設の定期点検等（専門家による定期点検及び整備）		実施状況
①消防用設備点検	外観機能年1回以上	3月18日 1回 実施
	総合点検年1回以上	10月31日 1回 実施
②受電電気整備点検 需要設備325kv 非常用予備発電装置160kv	監視装置設置のため隔月点検の実施	
		4月27日 6月6日 8月16日 10月5日 12月8日 2月6日 3月26日 7回 実施
		4月27日 6月6日 8月16日 10月5日 12月8日 2月6日 3月26日 7回 実施
③空調設備（マルチパッケージ型口調機）保守整備点検	年1回以上※アストロビジョン機材室空調のため現在使用無し	未稼働
④冷温水発生器保守点検	●冷房及び暖房切替時に保守整備点検	
	冷房中1回以上	6月23日 1回実施
	暖房中1回以上	10月14日 1回実施
⑤冷却塔清掃・点検	年1回以上	5/14、18 10/12、15
⑥自動制御装置（空調温度）保守点検	年1回以上（分解点検）	7月11日 1回 実施（外観、作動については毎月点検 12回）
⑦真空温水器（タクマ製KSL-400BH）保守点検	年1回以上（分解点検）	9月23日 1回 実施（外観、作動については毎月点検 12回）
⑧空気調和・給排水施設設備運転保守	正常に作動するよう監視すること	4月19日 5月30日 6月27日 7月27日 8月31日 9月30日 10月12日 11月9日 12月18日 1月12日 2月14日 3月27日 12回実施
⑨冷凍機保守点検	定期点検（年1回以上）	5月16日 6月5日 7月3日 9月4日 11月6日 1月15日 6回実施
	厳寒体験室用冷凍機開放点検年1回以上 ※機器更新により必要なし	
⑩受水槽清掃点検	年1回以上（20%）	11/24、30 1回 実施
⑩貯湯槽清掃点検	年1回以上（60%）	11/24、30 1回 実施
⑪エレベーター保守点検	月1回以上	4月30日 5月31日 6月15日 6月30日 7月31日 8月31日 9月27日 9月30日 10月31日 11月30日 12月20日 12月31日 1月31日 2月29日 3月27日 3月31日 4回実施
⑫館内放送用AV機器保守点検	年1回以上	業者による保守点検の必要無し 職員にて稼働確認
⑬自動扉装置保守点検	年4回以上（4台）	5月26日 8月16日 11月10日 2月16日 4回 実施
⑭厳寒体験室自動扉装置保守点検	年1回以上（3台）	4月7日 8月2日 12月1日 3回 実施
⑮危険物施設検査・清掃	検査年1回以上（清掃3年に1回令和1年・4年度実施）	11月10日 1回 実施
⑯空調フィルターの点検・交換	年1回点検し、交換（塩害対策型12ヶ所）	1月25、28日 1回 実施
⑰展示装置保守点検	年2回以上	6月21日 12月11日 2回 実施
⑱全天周映像設備保守点検	年1回以上（点検時にプロジェクター5台のエアフィルターを交換）	6/12、19 1回 実施

項目	点検回数等	点検・整備月日
2. 衛生管理（清掃）		実施状況
①床面拭き掃き清掃	来館者の利用部分は毎日2,256.52㎡ その他部分は週1回（170.62㎡） 若しくは月1回以上（261.97㎡）	毎日実施 ※日誌にて管理 月1回実施 ※日誌にて管理 週1回以上実施 ※日誌にて管理
②トイレ清掃	来館者用トイレは日2回以上（55.87×2回＝111.74㎡） その他のトイレは日1回以上（17.21㎡）	1日2回以上実施 ※日誌にて管理 1日1回以上実施 ※日誌にて管理
③床表面洗浄（ワックス清掃・カーペットクリンク）	来館者の利用部分は年4回以上（1,821.98㎡） その他の利用部分は年3回以上（541.35㎡）	年4回以上実施部分 ・4/14～25 ・6/2～29 ・9/13～10/1 ・12/11～26 4回実施 年3回以上実施部分 ・4/17、6/6 ・9/13～10/31 ・12/8～28 3回実施
④ガラス清掃	年2回以上（1,855㎡）	・4/19～27 6/7～25 ・10/20～11/8 2回 実施
⑤サッシ清掃	年2回以上（927.5㎡）	・4/19～27 6/7～25 ・10/20～11/8 2回 実施
⑥外壁タイル清掃	2年に1回以上（2,350㎡）	
3. 植栽管理業務（対象範囲：敷地内の樹木・芝生）		
①芝刈り	・芝刈り・施肥・農剤散布・灌水・除草剤 ・育成管理・剪定・苅込・薬剤散布・冬囲い ・その他	管理日誌により管理実施
4. 法定検査		
①消防用設備点検	年1回	3月18日 1回 実施
②ばい煙検査	年1回	不要（ボイラー入替のため検査対象外）

令和5年度 指定管理の目標達成状況

別紙11-1

達成目標	基準年数値	R5年度目標	R5年度実績値	備考
施設利用者数の増員	33,454名	33,500名	<b>32,595名</b>	詳細別紙5参照
情報提供サービスの充実	126,000件	127,000件	<b>127,056件</b>	詳細別紙9参照
講演会開催回数の確保	11回	12回	① <b>38回</b>	11-3A参照
講演会等参加者数の確保	2,822人	2,835人	② <b>3,674名</b>	11-3B参照
理解を図る参加者満足度の確保	80%	82%	③ <b>94.2%</b>	11-2～11-4参照 (C+E) / 2
自主企画事業参加者数の確保	2,130人	2,140人	④ <b>5,063人</b>	11-4D参照
住民等と協働で行う事業開催回数の確保	4回	4回	⑤ <b>5回</b>	詳細別紙8⑤参照
文化活動利用日数の増加	180日間	190日間	⑥ <b>374日間</b>	詳細別紙8⑥参照
利用者満足度の満足度の向上	80%	82%	<b>96.95%</b>	年2回実施結果の平均値 (別紙グラフ参照)

■管理の目標達成に関する講演会等詳細内容

別紙11-2

講座・講演等内容	開催月日	① 回数	② 人数	③ 満足度
企画展「プランクトンってな～に？」	令和5年7月22日 ～ 令和5年8月27日	1回	1,247名	93.8%
第59回オホーツク流氷科学講座「プランクトン観察クルーズ」	令和6年1月9日	1回	54名	95.6%
第59回オホーツク流氷科学講座「冬の海鳥観察クルーズ」	令和6年3月23日	1回	68名	86.0%
ガリンコ号で行く！蟹気楼・海鳥観察クルーズ	令和5年5月14日	1回	23名	
大館和広氏講演会「大雪山の高山植物カタログ」	令和5年9月10日	1回	34名	
日本雪氷学会北海道支部地域講演会「極地観測いまむかし」	令和5年9月23日	1回	37名	
国立極地研連携事業 どうなる！？今年の紋別の流氷 ArCS II	令和6年1月7日	1回	25名	
あわら市蓮如上人記念ミュージアム クリオネとオホーツク環境保全講座	令和5年5月2日	1回	97名	講演依頼
出前講座：北海道オホーツク総合振興局主催 上湧別中学校「流氷と環境に関する」講座	令和5年12月1日	1回	22名	講演依頼
ベルマーク財団出前講座：ベルマーク財団	令和6年1月16日	1回	9名	講演依頼
出前講座：上渚滑小学校地球温暖化出前授業	令和6年2月1日	1回	6名	講演依頼
北方圏国際シンポジウム市民公開講座「オホーツクの安全と環境保護フォーラム」	令和6年2月19日	1回	40名	講演依頼
出前講座：みんなおいでよ！リラフェス2023共催事業（生涯学習センター派遣）	令和5年5月21日	1回	260名	共催事業
出前講座：親子でチャレンジはじめてキャンプ共催事業（生涯学習センター派遣）	令和5年8月19日	1回	30名	共催事業
出前講座：銀河のささやき 共催事業（生涯学習センター派遣）	令和5年9月23日	1回	31名	共催事業
市内施設連携事業講師派遣：ガリンコ号Ⅲで行く！星空クルーズ	令和5年8月18日	1回	21名	共催事業
	令和5年9月16日	1回	69名	共催事業
体験出前講座：南丘小学校「ホワートビーチ観察」	令和5年6月23日	1回	45名	

■管理の目標達成に関する自主事業等詳細内容

別紙11-3

講座・講演等内容	開催月日	① 回数	② 人数	③ 満足度
体験出前講座：渚滑小学校 藻別川体験学習	令和5年6月26日	1回	13名	
体験出前講座：潮見小学校6年生「藻別川体験学習」	令和5年7月4日	1回	36名	
	令和5年7月5日	1回	36名	
体験出前講座：オホーツク理科研究会「ビーチコーミング」	令和5年8月1日	1回	12名	
体験出前講座：紋別中学校：「総合学習川の生物調査」	令和5年8月28日	1回	37名	
	令和5年9月11日	1回	36名	
体験出前講座：雄武町小学校3～4年生藻別川体験学習	令和5年9月25日	1回	23名	
体験出前講座：潮見小学校5年生「藻別川体験学習」	令和5年10月3日	1回	32名	
	～ 令和5年10月4日	1回	32名	
体験出前講座：南が丘小学校5年生 藻別川体験学習	令和5年10月10日	1回	22名	
体験出前講座：名寄市北国博物館ビーチコーミング	令和5年10月15日	1回	29名	
体験出前講座：紋別小学校5年生 藻別川体験学習	令和5年10月18日	1回	40名	
体験出前講座：渚滑中学校総合学習ビーチコーミング	令和5年10月23日	1回	45名	教室授業実施
	～ 令和5年10月27日	1回	45名	体験授業実施
体験出前講座：上渚滑小学校5年生 藻別川体験学習	令和5年11月7日	1回	4名	
出前教室：スカイフェスティバルブース出展	令和5年9月24日	1回	55名	
出前教室：科学の祭典北見大会（出展協力）	令和5年11月3日	1回	110名	
出前教室：第12回ジオフェスティバルinKushiro（出展協力）	令和6年1月7日	1回	799名	
北海道オホーツク総合振興局主催 エコフェスブース出展	令和5年7月1日	1回	100名	
出前講座：流水遠足実行委員会「流水遠足」	令和6年2月11日	1回	50名	
<b>講演会等参加者数合計</b>		<b>A 38回</b>	<b>B 3,674名</b>	<b>C 91.8%</b>

■管理の目標達成に関する自主事業等詳細内容

別紙11-4

自主企画事業	開催月日	④ 人数	備考
ギザ映画会「トップガンマーヴェリック」	令和5年6月25日	48名	
ギザ映画会「ウルトラセブン ウルトラ警備隊西へ」	令和5年8月5日	76名	
ギザ映画会「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」	令和5年11月5日 ・ 11月23日	161名	
プラネタリウム上映	毎月1回その他、イベントで5月6日、8月12日	301名	
中垣哲也によるオーロラ上映会&Carin	令和6年1月9日	82名	
わくわく科学教室	令和5年7月16日	1,529名	
わいどトレック	令和5年8月7～8日	5名	② 100%
ビーチコーミング	令和5年9月2日、11月4日	8名	
GW、夏、冬ギザ祭り科学教室・工作教室等	令和5年4月29～5月8日、令和6年1月6日	185名	③ 91.0%
お天気とクリオネ 学んで作ろうワークショップ	令和6年1月20日	23名	④ 99.0%
春休みイベント こちら天文研究所	令和6年3月23日	64名	⑤ 99.0%
文化講座等（点字教室、お絵描き教室）	令和5年11月25日、12月16日	24名	⑥ 93.8%
突然サイエンスショー	令和5年8月11～16日	123名	
エコギザスマホスタンプラリー	令和5年8月11～16日	304名	
ゼロカーボン関連イベント（エコドライブシミュレーター等）	令和5年8月11～16日	1,980名	
ゼロカーボンキャラバンイベント（ペットボトル工作など）	令和6年1月6～7日	136名	
国立極地研連携事業 どうなる！？今年の紋別の流氷 ArCS II 流氷初日クイズ正解者発表・授賞式	令和6年2月10日	14名	
自主企画事業計		D 5,063名	<sup>E</sup> ②～⑥ 集計 96.6%
合計		8,737名	

## 調査研究に関する業務についての参考資料（論文・発表等）

発刊・発表時期等	件数	種類	内容	著者・発表・協力
R5.6	1件	日本鯨気候協議会研究発表	北海道紋別市における鯨気候・海鳥クルーズの実施報告と観光化に向けた課題	石原宙（論文発表）
R5.9	1件	日本雪氷学会 技術賞受賞に伴う特別講演	氷漬け標本」や極地氷展示等によるオホーツク海から地球環境問題に至る一連の展示技術	麓 光宣（論文発表）
R6.2	1件	第38回北方圏国際シンポジウム 学術発表	Seasonal changes in fish communities in the coastal area of the Okhotsk Sea inferred from environmental DNA analysis	山崎友資・桑原尚司・高橋邦夫・米子拓真、川上達也・吉田瞳・片倉靖次・中川至純・笠井亮秀（論文発表）
R6.2	1件	第38回北方圏国際シンポジウム 災害・油汚染対策と環境保護フォーラム	鯨気候の神秘	石原宙（研究発表）
R6.2	1件	日本雪氷学会作成「日本の雪氷百選」	日本雪氷学会出版書籍への寄稿 ・オホーツクの流氷、オホーツクの幻氷、氷漬けの魚たち・雪国の鉄道除雪	高橋修平・麓光宣・石原宙（寄稿・写真提供）
R6.3	1件	南ドイツ新聞掲載記事	Echtes Meereis gibt es nur noch im Museum 本物の海氷は博物館でしか見られなくなる！	高橋修平（取材・寄稿）
R6	1件	書籍：PHP新書出版 石原敬浩著	北極海～世界争奪戦が始まった～	高橋修平（謝辞・参考文献掲載）
計	6件			
合計	6件			

## 令和5年度収支実績書

(単位 : 円)

	区 分	内 訳	予算金額	決算金額	差額	摘 要
収 入	利用料金収入	流水科学センター入場料収入	8,198,000	10,162,610	△ 1,964,610	インバウンド再開による増
	道負担金収入	流水科学センター管理運営負担金	78,505,000	80,627,000	△ 2,122,000	電気料等の北海道補填
	自己負担金		10,020,000	<b>7,541,556</b>	2,478,444	<b>財団自己資金投入</b>
	利息収入		1,000	433	567	定期預金受取利息
	計		96,724,000	98,331,599	△ 1,607,599	
	区 分	内 訳	予算金額	決算金額	差額	摘 要
支 出	事業費		7,311,000	6,814,759	496,241	
		賃 金	0	0	0	
		旅 費	1,075,000	1,110,670	△ 35,670	対面式会議等の増
		広告宣伝費	670,000	480,795	189,205	共同掲載等による節減
		需用費	1,437,000	2,590,700	△ 1,153,700	実施事業増に係る費用不足
		役務費	985,000	618,640	366,360	エージェント手数料発生減等
		使用料	1,616,000	1,404,463	211,537	
		報償費	150,000	150,000	0	
		負担金	498,000	459,491	38,509	
		委託料	0	0	0	
		流水搬入事業費	880,000	0	880,000	
	管理経費		41,566,000	40,429,299	1,136,701	
		賃金	2,304,000	2,227,321	76,679	0
		福利厚生費	230,000	321,511	△ 91,511	雇用条件変更に伴う増
		需用費	21,599,000	19,981,386	1,617,614	燃料費の減等
		役務費	771,000	784,729	△ 13,729	
		委託料	16,300,000	16,868,349	△ 568,349	人員不足による派遣業委託
		使用料	362,000	246,003	115,997	
	人件費	職員給料・福利厚生費	43,487,000	47,974,841	△ 4,487,841	定年退職者退職金の発生
	租税公課費	消費税	4,360,000	3,112,700	1,247,300	支出額増に伴う減税
その他経費	備品購入費	0	0	0		
計		96,724,000	98,331,599	△ 1,607,599		
差 額		0	0	0		

令和5年度支出実績書（実績明細）

（単位：円）

区 分	予算金額	決算金額	差 額	備 考
<b>1 事業費</b>	7,311,000	6,814,759	496,241	
賃 金			0	
旅 費	1,075,000	1,110,670	△ 35,670	対面式会議等の増
広告宣伝費	670,000	480,795	189,205	共同掲載等による節減
需用費	1,437,000	2,590,700	△ 1,153,700	
消耗品費	990,000	1,555,705	△ 565,705	実施事業増に係る費用不足
燃料費	288,000	264,738	23,262	
印刷製本費	106,000	712,250	△ 606,250	利用者増に伴うパンフレット等の不足
雑支出	53,000	58,007	△ 5,007	
役務費	985,000	618,640	366,360	
通信運搬費	354,000	246,357	107,643	
手数料	631,000	372,283	258,717	エージェント手数料の発生減
使用料	1,616,000	1,404,463	211,537	リースアップによるリース料減
報償費	150,000	150,000	0	
負担金	498,000	459,491	38,509	
委託料			0	
流水搬入事業費	880,000	0	880,000	流水搬入実施無し
<b>2 管理経費</b>	41,566,000	40,429,299	1,136,701	
賃 金	2,304,000	2,227,321	76,679	
福利厚生費	230,000	321,511	△ 91,511	雇用条件変更に伴う増
需用費	21,599,000	19,981,386	1,617,614	
消耗品費	437,000	165,726	271,274	
燃料費	5,148,000	4,937,350	210,650	燃焼剤使用による減
光熱水費	12,964,000	12,595,384	368,616	ほくでん割引調整率による
修繕料	3,050,000	2,282,926	767,074	修繕実績の減
役務費	771,000	784,729	△ 13,729	
通信運搬費	81,000	78,276	2,724	
手数料	690,000	706,453	△ 16,453	損害保険料額の増
委託料	16,300,000	16,868,349	△ 568,349	人員不足による派遣業委託
使用料	362,000	246,003	115,997	
<b>3 人件費</b>	43,487,000	47,974,841	△ 4,487,841	定年退職者退職金の発生
<b>4 租税公課費</b>	4,360,000	3,112,700	1,247,300	支出額増に伴う減税
<b>5 その他経費（備品購入費）</b>		0	0	
合 計	96,724,000	98,331,599	△ 1,607,599	

令和5年度 修繕一覧表

No. 1

No.	施行日	修繕名称	修繕場所	修繕費
1	R5 6月19日	公用車ノートリヤドア取替修繕	公用車	67,650
2	R5 7月4日	アマテラスUPSバッテリー交換	事務室	75,900
3	R5 7月4日	ドームシアター用タッチパネルPCリニューアル	映像ホール	260,150
4	R5 7月24日	機械室内発電機用メーター・給湯系空気弁修理	機械室	28,600
5	R5 8月10日	油量計電池（冷温水発生機用）交換	機械室	19,250
6	R5 9月27日	厳寒体験室自動ドアタイミングベルト交換	厳寒体験室	8,360
7	R5 10月10日	氷像庫No.2ファンコントロール基盤交換	氷像庫	123,200
8	R5 12月11日	エントランスホール展示室入口空調ファンコンベクター修繕	エントランスホール	46,200
9	R5 12月11日	公用車ハイエース修繕	公用車	218,666
10	R6 1月10日	氷像庫クーラー排水配管解氷作業	氷像庫	62,700
11	R6 1月18日	機械室内ボイラー送風用電磁開閉器交換	機械室	26,400
12	R6 3月29日	管理課パソコン入替	事務室	372,350
13	R6 3月29日	温度センサー一点検代	紋別市沼の上	231,000
14	R6 3月30日	駐車場街頭用ソーラータイマー取付工事	職員駐車場	41,800
15	R6 3月31日	氷像庫クーラー排水管解氷作業	氷像庫	104,500
16	R6 3月31日	氷像庫クーラー排水管ヒーター交換作業	氷像庫	209,000
17	R6 3月31日	ネットワークデバイスNAS更新	事務室	387,200
		小計		2,282,926

令和5年度 修繕必要箇所一覧表（現状改善されていない部分※建設部要望）

No.	報告月	不具合・調整中等	場所	現状対応
1	R5 11月	施設内開口部、施錠の経年劣化	施設内ドア等開口部	開口部歪み、取っ手歪み等
2	R5 11月	屋外工作物・看板等の劣化	屋外	腐食による劣化 落下等の恐れ
3	R5 11月	施設内配電類の経年劣化	電気設備	格子天井内の施設内配電線の経年。漏電等の恐れあり
4	R5 11月	厳寒体験室、全天周ホールの非常用照明、誘導灯	電気設備	要望するも、特殊照明とのことで改修無し
5	R5 11月	施設内通信類の環境改善	通信設備	ネット環境、LAN配線の不備。令和5年度通信環境更新工事に含まれ
6	R5 11月	冷温水発生装置	衛生設備	保守業者より、経過年巢によるオーバーホールの提案
7	R5 11月	冷温水ヘッダー及び配管の経年劣化	衛生設備	施工後33年経過による経年劣化
8	R5 11月	置き型ファンコン類の経年劣化	衛生設備	施工後33年経過による部品製造の停止等
9	R5 11月	排水配管の詰まり、劣化等（横型配管による詰まり）	衛生設備	雨天時に屋上でオーバーフロー頻発
10	R5 11月	受水槽、貯湯槽	衛生設備	タンク内のパッキン劣化 若干のパッキン浮遊が見られる
11	R5 11月	全天周映像装置	全天周映像室	6年経過による機器類の劣化 導入後5年での見直しが必要
12	R5 11月	展示機器類	展示室	現在検討中